

小野中学校野球部 第38回福島県少年野球選手権大会優勝

第38回福島県少年野球選手権大会において、小野中学校野球部が優勝し、8月25日に町長室を訪れ、優勝の報告を行いました。

同大会は、県内7地区の予選を勝ち抜いた16チームが8月8日と9日の2日間、郡山市の開成山野球場などでトーナメント戦を繰り広げ、9日に行われた決勝戦では県北地区代表の信夫中学校Aと対戦し、1対0で勝利し、見事12年ぶりの優勝を果たしました。活躍された選手の皆さんに紙上よりお祝い申し上げます。



小野中学校野球部の皆さん



左から樽林本部長、大和田町長、横田さん、吉田さん、宗像会長

自衛隊入隊者を激励

自衛隊に入隊される横田翼さん(湯沢)と吉田綾さん(飯豊上)の入隊者激励会を行いました。

入隊されるお二人に、大和田町長、樽林寿弘自衛隊福島地方協力本部長、宗像芳男小野町自衛隊父兄会長の激励の言葉に続き、町と小野町自衛隊父兄会から記念品が贈呈されました。

横田さんは、航空自衛隊熊谷基地、吉田さんは航空自衛隊防府南基地に配属されます。

国際平和の実現と、国民の安全安心な生活を守るため、お二人のご活躍を期待します。

東京で田村地域産の夏秋野菜をPR

トップセールスによるPR活動

町とJAたむらによるトップセールスが8月6日、夏秋野菜の出荷のピークを前に東京都で行われました。

大和田町長や村上議長、JAたむらの管野組合長らが東京都の市場関係者と懇談し、今後の販売対策について話し合われました。市況については、昨年度より好調な推移となっていますが、肥培管理等により今後も安定した出荷を継続して欲しいと市場関係者より要望がありました。

7日には、築地市場の東京シティ青果の特設ブースで、田村地域産のインゲンやピーマン、ナスを使った試食品の提供やパンフレットの配布などによるPRを行いました。



町長・議長らによるPR活動